

平成30年度 教員免許状更新講習 実施要項



受講者決定方法を「抽選」から「先着順」に変更しました。

今年度より「修了確認期限・有効期間の満了の日」「勤務状況」「前年度本学免許状更新講習受講申込の有無」により受付開始日を段階的に設定した上で、受講者決定方法を「抽選」から「先着順」に変更しました。

本実施要項で詳細を確認いただき、確実な手続きをお願いします。



びわこ学院大学

Be smile



びわこ学院大学短期大学部

目次

1	びわこ学院大学教員免許状更新講習について.....	1
2	受講対象者	2
3	講習会場	2
4	講習内容	3
5	受講申込から免許状更新までのスケジュール.....	4
6	受講申込方法.....	5
7	受講者の決定について	6
	（1）受講（仮）決定について	6
	（2）受講書類の送付について	6
	（3）受講書類について	6
8	受講手続	7
	（1）受講（仮）決定通知書	7
	（2）受講手続書－様式 A	8
	（3）受講料払込金受領証－様式 B	10
	（4）事前意識調査・交通手段調査表－様式 C	11
	（5）受講書類の提出について	12
	（6）受講手続の完了について	12
9	講習当日	13
	（1）講習前に準備いただくもの	13
	（2）当日持参いただくもの	13
10	留意事項	13
11	講習内容詳細.....	15
12	よくある質問	23
13	アクセス	26
14	講習会場	27

1 びわこ学院大学教員免許状更新講習について

(1) 特徴

本学教育福祉学部における教育と研究を活かした分野に関する講習を実施します。基本に戻り、教育やその他物事の本質を顧みること、時事に即した現代の事象を考察すること、明日からの教育現場で即応用・適用できる実践力を養成すること等を目的としています。

(2) 対象職種

幼稚園教諭、小学校教諭、幼稚園教諭、中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭、養護教諭それぞれに適した講習を実施しますが、受講者を制限するものではありません（一部の科目を除く）。ただし、下記2点に注意してください。

1) 各講習の内容につきましては、有意義な講習にさせていただくため、必ず講習内容詳細 p.15～を参照ください。

2) 選択講習②「幼児音楽」、選択講習⑨「幼児音楽」は、同じ内容となりますので併せて受講することはできません。
また、選択講習⑬「造形表現」、選択講習⑯「子どもの造形活動」はその内容が類似したものととなりますので、併せての受講（選択）は行わないでください。

3) 3頁の表中「履修認定対象職種」に該当しない講習を受講されても履修認定を受けることはできません。

※必修講習および選択必修講習は、各職種共通の内容です。

※必修、選択必修は同じ内容で各2日、選択講習は7日間で20の講座を実施します。

(3) 講習実施形態

講習実施の意義や、本学での講習実施形態（講習時間数、受講対象者、認定試験の実施方法）などは、全て文部科学省の指針に従います。

(4) 受講許容人数について

大学設備（座席数）や講習形態により、申込者全員が受講できない場合があること、希望の講座に受講できないこと、また受講環境（黒板やスクリーンの見え方、エアコンの効き具合等）が座席位置等により均一でない場合があります。ご理解のほどお願いします。

(5) 問い合わせについて

対応の過程で、説明とご理解の間に齟齬が生じる場合がありますので、本学への電話でのお問い合わせは極力お控えください。問い合わせはメールにてお願いします。

問い合わせ内容	問い合わせ先	TEL/FAX/Mail
教員免許状更新制度全般について	文部科学省初等中等教育局 教職員課	TEL 03-5253-4111 menkyo@mext.go.jp
講習について	びわこ学院大学 教員免許状更新講習事務局	TEL 0748-22-3388 ex-link@newton.ac.jp
受講資格 受講後の更新申請他	各都道府県 教育委員会教職員課	(滋賀県の場合) TEL 077-528-4531

(6) 受講キャンセルについて

受講決定後のキャンセルは、原則として受け付けできません。

2 受講対象者

現職教員等で下記の方を対象としています。受講資格の有無につきましては、本学にて判断・決定を行うものではありません。必ず所属長や各所属教育委員会、滋賀県教育委員会に確認をお願いします。所定の期間外(※)で受講された場合には、更新講習修了の確認や免許状の更新を受けることができません。くれぐれもご注意をお願いします。

- ※ 所定の期間外で受講可能な場合
- ・現職でなくて免許を更新される場合
 - ・休暇等により受講期間を変更されている場合

(1) 旧免許状所持者で下表に該当する者

生 年 月 日	最初の修了確認期限
昭和 38 年 4 月 2 日～昭和 39 年 4 月 1 日	平成 31 年 3 月 31 日
昭和 48 年 4 月 2 日～昭和 49 年 4 月 1 日	
昭和 58 年 4 月 2 日～昭和 59 年 4 月 1 日	

(2) 旧免許状所持者で下表に該当する者

生 年 月 日	最初の修了確認期限
昭和 39 年 4 月 2 日～昭和 40 年 4 月 1 日	平成 32 年 3 月 31 日
昭和 49 年 4 月 2 日～昭和 50 年 4 月 1 日	
昭和 59 年 4 月 2 日～	

(3) 新免許状所有者（平成 21 年 4 月 1 日以降に授与された免許状を有する者）で、平成 32 年 3 月 31 日が有効期間の満了の日となっている者

3 講習会場（P28 に配置図）

びわこ学院大学 〒527-8533 滋賀県東近江市布施町 29

A会場＝新館棟	2 F	特別講義室	(2 2 0 7)
B会場＝本館棟	1 F	大講義室	(1 1 0 7)
C会場＝本館棟	2 F	造形室	(1 2 0 3)
D会場＝体育館棟	1 F	体育アリーナ	(1 1 1 7)
E会場＝新館棟	1 F	第 6 講義室	(2 1 0 2)
F会場＝児童棟	3 F	音楽室	(3 3 0 2)
G会場＝児童棟	2 F	小児保健実習室	(3 2 0 5)

1 時限目	8:55～10:25	講習又は演習各 90 分×4 コマ (講習ごとに評価試験を実施)	合計 6 時間
2 時限目	10:35～12:05		
3 時限目	12:45～14:15		
4 時限目	14:25～15:55		

各時限開始 5 分前には入室を完了してください。

送迎バス **※昨年度から変更しています。**

大学行	JR 近江八幡駅南口（イオン側タクシー乗場付近）	8 : 2 5 発
JR 近江八幡駅行	大学（大学正門前）	1 6 : 1 0 発

4 講習内容

- ・講習内容や認定試験方法は、都合により変更となる場合があります。
- ・「履修認定対象職種※」（下表）
 「○」＝下表の「履修認定対象職種」に○のある職種の方が当該科目を受講、修了された場合履修（修了）認定を行います。
 「×」＝下表の「履修認定対象職種」に×のある職種の方が当該講習を受講されても履修（修了）認定できません。
- ・「想定する主な対象者※※」（下表）
 「○」＝当該対象者の方に受講いただくことができます。
 「△」＝受講は可能ですが、講習内容は当該校種を想定したものとはなっていません。講習内容を十分に確認いただき、ご理解いただいた上での申し込みをお願いします。
- ・講習内容につきましては、後述の「講習内容詳細」p.15を参照ください。
- ・受講料 1講習あたり¥6,000

日付	曜日	種別	講習番号	講習名	履修認定対象職種※		想定する主な対象者※※					定員	時間 (各日)	
					教諭	養護教諭	幼稚園教諭	小学校教諭	中学校教諭	高等学校教諭	特別支援学校教諭			
7月28日	土	必修Ⅰ		教育の最新事情	○	○	○	○	○	○	○	○	260人	6時間
7月29日	日	選択必修	i	大規模災害時における園・学校の危機管理	○	○	○	○	○	○	○	○	135人	
			ii	国際理解及び異文化理解	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8月6日	月	選択必修	iii	大規模災害時における園・学校の危機管理	○	○	○	○	○	○	○	○	135人	
			iv	国際理解及び異文化理解	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8月7日	火	選択	①	子どものメンタルヘルスの理解とその対応	○	○	△	○	○	○	○	○	135人	
			②	幼児音楽	○	×	○	○	△	△	△	△	40人	
			③	領域「言葉」における実践法	○	×	○	△	△	△	△	△	36人	
8月9日	木	選択	④	発達障害／インクルーシブ教育	○	○	○	○	○	○	○	○	135人	
			⑤	現代的な健康課題を抱える子どもたちへの支援	×	○	×	×	×	×	×	×	50人	
			⑥	トレーニング(運動)の理論と実践	○	×	△	△	○	○	△	△	30人	
8月10日	金	選択	⑦	発達障害／自閉症の理解と支援	○	○	○	○	○	○	○	○	135人	
			⑧	スポーツとこころ／こころからだ	○	×	△	△	○	○	△	△	50人	
			⑨	「生活」教科に民家研究の成果を応用する	○	×	○	○	△	△	△	△	50人	
8月12日	日	選択	⑩	学校教育と地域が協働で子どもを育てる ～コミュニティスクール及び地域学校協働活動のこれから～	○	○	○	○	○	○	○	○	135人	
			⑪	運動遊び指導の実践力	○	×	○	○	△	△	△	△	40人	
8月13日	月	選択	⑫	特別支援教育／子どもとの関わり方の工夫	○	○	○	○	○	○	○	○	135人	
			⑬	造形表現	○	×	○	○	△	△	△	△	35人	
			⑭	AI(人工知能)と共存する時代の教科教育 ―理科教育を例にして―	○	×	△	○	○	△	△	△	40人	
8月16日	木	選択	⑮	最近の若者を取り巻く問題とレジリエンス(こころの回復力)サポートについて	○	○	△	△	○	○	○	○	135人	
			⑯	子どもの造形活動	○	×	○	△	△	△	△	△	30人	
			⑰	学校教育における武道(剣道)が狙うもの	○	×	△	△	○	○	△	△	40人	
8月20日	月	必修Ⅱ		教育の最新事情	○	○	○	○	○	○	○	○	260人	
8月21日	火	選択	⑱	子どもの貧困の理解と支援	○	○	○	○	○	○	○	○	135人	
			⑲	幼児音楽	○	×	○	○	△	△	△	△	40人	
			⑳	「小学校の体育事業におけるボール運動の授業づくり―運動の苦手な子ども楽しめる体育授業―」	○	×	○	○	○	△	△	△	35人	
予備日	気象警報等により講習実施が困難であると本学が判断した場合 7月28日～8月10日の予備日を8月11日、8月12日～8月21日の予備日を8月23日に予定しています。(ただし、一部の講習については、予備日を前述以外の日に変更することがありますので、ご了承ください。)													

5 受講申込から免許状更新までのスケジュール

受講者

大学



（滋賀の場合）修了確認・有効期間更新申請 窓口

滋賀県教育委員会 教職員課 TEL：077-528-4531

HP：<http://www.pref.shiga.lg.jp/edu/link/ma03/kyousyokuinnka.html>

6 受講申込方法

受講申込は、本学ホームページより行ってください。

びわこ学院大学ホームページ <http://www.biwakogakuin.ac.jp> へ
 教員免許状更新講習のお知らせ から入力画面へ
 受講申込情報入力画面 必要事項を入力

～受講申込での留意点～

※受講申込の受付返信メールを約一週間以内に送信します。

※受講申込は、**ホームページでの受付のみ**となります。パソコン環境やネットワーク環境をお持ちでない方は、ご家族や職場の協力等を得て必ずパソコンからの申込を行ってください。大学に来られてのお申込み、ハガキ等の申込は一切受付できません。

※電話でのお問い合わせはご遠慮ください。不明な点がございましたら必ず電子メールでお問い合わせ願います。

※申込受付期間は修了確認期限の日、就業状況、前年度の受講状況等により受付開始日が異なります。下記指定期間前の申込みは無効扱いとします。

(1) 以下の①～③全てに該当する方 →受付期間 4月16日～5月10日

①現職である。

②修了確認期限（有効期間満了の日）が平成31年3月31日である。

③平成29年度本学更新講習受講または応募したが抽選もれした。

※自己都合により受講をキャンセルされた方は対象外とします。

(2) 以下の①②ともに該当する方 →受付期間 4月17日～5月10日

①現職である。

②修了確認期限（有効期間満了の日）が平成31年3月31日である。

(3) その他の方 →受付期間 4月19日～5月10日

※入力いただいた事項に虚偽が確認された場合、受講決定後であっても受講決定は取消します。間違いの無いよう入力してください。

お申込みに必要な情報

No	項目	備考
1	お名前 フリガナ	外字が入力できない場合（高など）は、受講手続書に正しい字を書いてください。
2	生年月日	受講対象生年月日に該当しない場合には、必ず今年度講習の受講可否、免許状更新可否について、免許状発行元等に確認してください。
3	住所	受講手続書類等の送付先となります。現住所を入力（マンション等の場合は棟番号・号室も必須）してください。
4	メールアドレス	申込受理の返信用アドレスです。同一アドレスで複数の申込は可能ですが、申込受理の返信もそれぞれに返信されます。
5	勤務校・園 連絡先（TEL） 職種	現在お勤め、前職、任用予定の職場 職種＝該当する職種を選択してください。
6	受講希望	申込画面に表記される「残数0」以外の科目のうち、受講を希望される講習を選択してください。
7	修了確認期限 有効期間に満了の日	旧免許状の方は「修了確認期限」、新免許状の方は「有効期間の満了の日」を入力してください。

7 受講者の決定について

(1) 受講（仮）決定について

- 受講の申込返信（メール）は、申込を受け付けた連絡であり、受講可能ということではありません。
- 先述のとおり、受講申込は3つの段階に分けて行い、受講者決定は先着順とします。
- 他の会場や大学での講習を併せて申し込みをされている場合等で、受講決定通知書送付後にキャンセルされる場合がありますが、こういった行為は、受講しなければならない方の受講機会を奪ってしまうことにつながるものであり、原則として禁止とさせていただきます。各自のスケジュール等により、十分調整の上受講申込をいただくようお願いします。
- キャンセル待ち予約の仕組みはありません。

(2) 受講書類の送付について

- 受講が（仮）決定された方に郵送します。
受講（仮）決定通知書と受講手続に必要な書類は、5月31日頃に送付予定です。
受講申込期間を遵守いただけなかった等により「無効」となった方にもその旨を送付します。

【お断りとお詫び】

「受講（仮）決定通知書」や「修了証明書」等、本学が作成し発行する帳票の氏名の外字表記については可能な限り対応させていただきますが、文字によっては略字での対応となりますのでご了承ください。

(3) 受講書類について

受講（仮）決定の方には、下記の書類を郵送します。所定の期日までに手続を行う必要があります。

No.	手続	書類名	内容	備考
1		受講（仮）決定通知書	受講可能となった講習が記述してあります。	
2	受講手続書類 様式A	受講手続書	必要事項を記入の上、所定の期日までに受講手続を行ってください。	記入の上 送付してください
3	受講手続書類 様式B	払込受領証	受講料の払込に必要な納付書です。 受講手続時に受領証が必要 となります。	受領証を送付してください
4	受講手続書類 様式C	事前意識調査 交通手段調査表	講習内容を充実させるためのアンケートです。ご協力お願いします。また、当日の交通手段（予定）もご記入ください。	記入の上 送付してください
5		講習会場 見取り図	当日の講習会場です。	
「No.2」～「No.4」が受講手続提出書類となります。				

8 受講手続

(1) 受講（仮）決定通知書

- ・受講可能、受講不可となった科目が記載されています。
- ・講習当日に、受講番号、受講科目等の確認のためご持参ください。

受講番号
今後受講される際に
必要な重要な番号です

平成 30 年 5 月 31 日

受講番号 0000 □□□□□ 様

びわこ学院大学
教員免許状更新講習事務局

平成 30 年度教員免許状更新講習受講（仮）決定通知書

平素は、本学の教育、研究につきまして、格別のご理解、ご支援をいただき、厚くお礼申しあげます。下記のとおり、教員免許状更新講習受講者として仮決定致しましたので、通知します。つきましては、要項に定めるとおり、提出書類を指定された期限内に送付（提出）してください。尚、受講手続完了後のキャンセルは、原則として認められませんのでご承知おきください。なお、期限内に提出のない場合、受講決定は無効とします。

記

選択 必修	日付	受講 可否※	No	講習名称	受講料
必修	8月20日	可	必修Ⅱ	「教育の最新事情」Cクラス	6,000
選択必修	7月29日	可	選択必修 ii	「国際理解及び異文化理解」	6,000
選択	8月10日	可	選択⑦	「発達障害と自閉症の理解と支援」	6,000
	8月13日	可	選択⑬	「造形表現」	6,000
	8月21日	可	選択⑱	「子どもの貧困の理解と支援」	6,000
受講料合計					¥30,000

受講可
受講可能である講習に「可」が
記載されます。

受講料
受講可能となった講習の
受講料と合計が記載され
ます。

以上

びわこ学院大学 教員免許状更新講習事務局

〒527-8533 滋賀県東近江市布施町 2 9

TEL 0748-22-3388 E-Mail ex-link@newton.ac.jp

様式A

オモテ

様式 A

びわこ学院大学 H30教員免許状更新講習受講手続書 受講 No _____

〔受講者本人記入欄〕

1 住所氏名・勤務先・受講対象者区分について記入してください

ふりがな 氏名		申込印		生年月日		(顔写真) 縦 36~40 mm 横 24~30 mm デジカメを印刷したものは不可
連絡先	〒 (TEL) (携帯)					
受講対象者の区分 ※①~⑤の中から該当する区分に記入してください。	①幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校・幼保連携型認定こども園に勤務している教育職員・教育の職にある者		(勤務校・園) (職名) ※該当職を○で囲んでください。 校長(園長) 副校長(副園長) 教頭 主幹教諭 指導教諭 教諭 助教諭 講師 養護教諭 養護助教諭 栄養教諭 主幹保育教諭 指導保育教諭 保育教諭 助保育教諭 実習助手 寄宿舎指導員 学校栄養職員 養護職員			
	②教員採用内定者/教員として任命又は雇用される(見込みのある)者		(任命・雇用する(見込みのある)任命権者・学校法人・国立大学法人等勤務先)			
	③教員勤務経験者		(任命・雇用していた任命権者・学校法人・国立大学法人等の元勤務先)			
	④認定こども園及び認可保育所の保育士/幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士		(勤務先)			
	⑤その他		(勤務先)		(職名)	

2 所持する免許状について記入してください。(受講期間を正しく把握するため、お持ちの免許状をすべて記入してください。 ※記入の方法は「所持する免状の欄の書き方について」を参照してください)

免許状の種類	教科・特別支援教育領域	授与年月日	有効期間の満了の日※
		昭和・平成 年 月 日	平成 年 月 日
		昭和・平成 年 月 日	平成 年 月 日
		昭和・平成 年 月 日	平成 年 月 日
		昭和・平成 年 月 日	平成 年 月 日

※所持する免許状が上記以外にある場合、それらの免許状について、(別紙)に記入し添付してください。

※「有効期間の満了の日」欄は、新免許状所持者のみ、免許状に記された日付を記載してください。

修了確認期限(旧免許状所持者) ※既に修了確認もしくは延期・免除をした場合は、証明書に記載の「次の修了確認期限」を記入	平成 年 月 日
有効期間の満了年月日 ※複数の新免許状を所持している場合は、最も遅い満了日を記入	平成 年 月 日

3 受講が決定した講習について記入してください。

※「免許状更新講習規則の一部改正に伴う確認事項について」もご参照ください。

領域	講習名称	開設日
必修領域講習		
選択必修領域講習		
選択領域講習		

4 障害を有している方で、希望する配慮・支援内容について記入してください。

障害の種類 程度・症状等	
希望する配慮 支援内容	

※裏面 5〔証明者記入様式〕に校長等により受講対象者であることの証明を受けてください。

(3) 受講料払込金受領証－様式B

- ・受講料の払込は**郵便局**で行ってください。その他金融機関での払込はできません。
- ・払込取扱票には、必要事項が全て大学で印字されています。(変更はできません)
大学が認めたキャンセル等により受講料が変更となった場合には、二重取り消し線により修正金額をご記入ください。
- ・受講料の払込をした後、様式Aの裏面下部の枠内に様式Bを貼付してください。
- ・郵便局のATMで払込をされた場合には、ATMで発行されるレシートを貼付してください。

様式B

00		払込取扱票		口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。									
* 口座記号		* 口座番号 (右詰めで記入)		金額									
* 加入者名		* 金額		千 百 十 万 千 百 十 円									
* 通 信 欄		* 料金		備考									
各票の※印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。		氏名・金額・住所等必要事項は全て印字してあります。		日 附 印									
		* おとところ											
* おなまえ		* 日 附 印		この受領証は、大切に保管してください。									
* (ご連絡先電話番号)		* 日 附 印		この受領証は、大切に保管してください。									

振替払込請求書兼受領証											
記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。											
* 口座記号		金額									
* 加入者名		千 百 十 万 千 百 十 円									
* おなまえ		備考									
* 依頼人		日 附 印									
* 料金		備考									
* 備考		この受領証は、大切に保管してください。									

受領証は、受講手続に必要な重要な書類です。
手続書裏面に添付の上、送付してください

(4) 事前意識調査・交通手段調査表一様式C

講習内容を充実させるためのアンケートです。ご記入の上、受講手続書類とともに送付をお願いします。

- ・記入内容が履修認定に影響することは全くありません。
- ・アンケートは、講習内容を充実し、受講生のニーズに近づけることを目的とします。
- ・講習全体を通して期待する項目、各講習で期待する内容を書いてください。
- ・交通手段について、予定で結構ですのでお答えください。

様式C

様式C 提出用事前意識調査・交通手段調査表

H30 教員免許状更新講習についての事前課題意識調査兼交通手段調査書

びわこ学院大学教員免許状更新講習事務局

本調査は、受講者の方々の課題意識を教えて頂くためのものです。調査結果をもとに、有益な講習となるよう努めたいと思います。調査結果は、他の目的に使用することはありません。ご協力よろしくお願いいたします。

(以下Noに「○」をつけてください)

問1. 年齢

1. 30歳代 2. 40歳代 3. 50歳代

問2. 性別

1. 男性 2. 女性

問3. 所持している免許状

1. 幼稚園 2. 小学校 3. 中学校 4. 高等学校
5. 特別支援学校 6. 養護教諭 7. 他

問4. 講習全体を通して期待すること (該当するものを2つまで○を記入してください)

No	○印 記入	項 目
1		学校現場が直面する課題の解決方法・具体的実践例
2		教育の新たな知見
3		教育理論や思想
4		教育実践の振り返り
5		教育基礎技能の向上
6		滋賀県の教育課題
7		日本の教育課題
8		教育を取り巻く環境

問5. 各講習で期待することがあれば記入してください

講習日程	講習 No	期待すること
その他 要望事項等		

問6. 交通手段について (○を記入してください)

自家用車		JR 近江八幡駅からバス利用 イオン側タクシー乗り場 8:25 出発		その他	
------	--	--	--	-----	--

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

(5) 受講手続書類の提出について

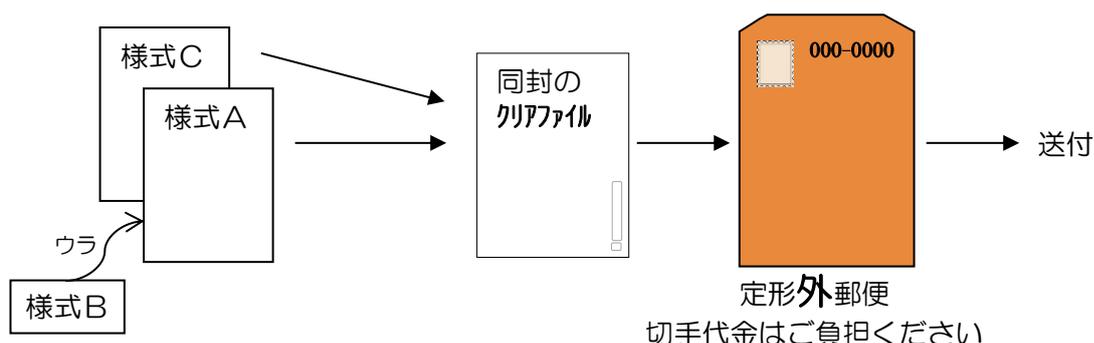
- 1) **A 受講手続書**に必要事項を記入ください。
- 2) 郵便局にて受講料を払込ください。
B 振替払込請求書兼受領証を、様式Aの裏面に貼り付けてください。
- 3) **C 事前意識調査**を記入してください。

以上1)～3)の書類を**折り曲げずに必ずそのままA4のクリアケースに入れて「定形外郵便」**にて送付してください。送料(切手代)は各自でご負担してください。

様式	書類名	内容	備考
A	受講手続書	受講証明者印鑑、写真貼付、本人印などのもれ、記入もれがないか今一度チェックしてください。	記入の上送付してください
B	郵便局にて払込	所定の期日までに受講手続が間に合うよう、郵便局にて払込を済ませ、受領証を必ず保管してください。	受領証を様式Aの裏面の枠内に糊付けしてください
C	事前意識調査 交通手段調査表	講習内容を充実させるためのアンケートです。ご協力お願いします。また、当日の交通手段(予定)もご記入ください。	記入の上送付してください

送付先
〒527-8533
滋賀県東近江市布施町29
びわこ学院大学 教員免許状更新講習 事務局

書類は折り曲げずに！



(6) 受講手続の完了について

- ・一連の受講手続が完了した方には、7月10日を目途に「受講手続完了通知(兼 座席指定表)」を発送します。
- ・7月20日を過ぎても「受講手続完了通知(兼 座席指定表)」が届かない場合は、お手数ですが、教員免許状更新講習 事務局宛メール(ex-link@newton.ac.jp)でお知らせください。

9 講習当日

- (1) 講習前に準備いただくもの
講習によって、各受講者の方に持参いただくものがあります。
講習内容詳細の「持参物」(その他特記事項など)を必ずご確認ください。
- (2) 当日持参いただくもの
 - ・受講手続完了通知(兼 座席指定表)
 - ・筆記用具
 - ・調整用衣類(上着、ひざ掛けなど) 場所により空調温度が異なる場合があります
 - ・昼食
 - ・その他講習で指定された準備物 (11 講習内容詳細 p.15~を参照ください)

◆講習期間中の昼食

原則、学生食堂の営業は行いません。

大学から徒歩2分程度の場所にコンビニエンスストアがありますが、大学の周辺に飲食店はありませので、必要に応じて昼食をご準備ください。

◆駐車場

大学駐車場(p26 参照)をご利用ください。講習期間は、朝の時間帯のみ警備員が誘導します。講習終了後は、たいへん混み合いますのでご注意ください。

また、場内での事故や盗難について、大学は一切の責を負いません。当事者間で誠意ある対応をお願いします。

10 留意事項

重要

- (1) 受講の決定について
在職状況、修了確認期限、本学への受講申込実績の有無により申込開始日に段階を設けた上で、先着順(昨年度までとは変更しています。)で受講者を決定します。指定申込期間前の申込みは「受講決定後」であっても申込みそのものを無効とし受講決定は取り消します。
- (2) 最低受講者数
受講申込者が少数で講義が成立しないと判断した場合、受講決定後であっても当該講習を中止することがあります。当該講習申込者の方へは6月上旬頃までに順次連絡をします。
- (3) 講習内容と受講対象者
本学が行う必修講習および選択必修講習は、校種、職種に制限を設けず、全ての教員を対象としています。一方、選択講習は、「教諭のみ」、「養護教諭のみ」、「教諭および養護教諭対象とするもの」等職種を指定の上、実施します。申込の際には、各講習内容を十分確認してください。
- (4) 現在教職ではないが旧免許状を持たれている場合
現在教職ではないが旧免許状を持たれている場合、各自の修了確認期限までに免許状更新講習を受講・修了する義務は課されていませんが、免許状更新講習を受講することは可能です。その場合には、かつて教諭等として勤めていたことの証明(在職証明)、非常勤講師リスト登録の証明、教諭等に採用予定であることの証明が必要となります。受講資格の有無を確認の上申し込んで下さい。
- (5) 履修認定
 - 1) 履修認定
必修講習、選択必修講習、選択講習では、それぞれ6時間のプログラムを受講し認定試験に合格することにより講習ごとに「履修認定」を行います。
 - 2) 修了認定
必修、選択必修、選択の30時間のプログラム全てを本学で受講し認定試験に合格した場合には、「修了認定」を行います。

※履修認定証、修了認定証は10月末頃の郵送となります。

(6) 個人情報の取扱い

本学では、申込書類から取得した個人情報及び認定試験の実施により取得した個人情報について、本講習実施運営のためにのみ使用し、他の目的での使用、または本学以外の第三者に提供することはありません。

(7) 受講料返金

本学が一旦受領した受講料は、事務手数料相当額（1,000 円）を控除した額を、下記の場合においてのみ、返還します。

- 1) 受講料を誤って二重に払い込んだ場合
- 2) 受講開始日の 2 日前（土日祝日など業務がない日を除く）の正午までに受講キャンセルの申し出を行い、大学の検討結果、キャンセルが承認された場合。
※受講手続完了後のキャンセルは、原則として受付できませんが、止むを得ない事情によりキャンセルされる場合は、E-mail か F A X にて連絡をお願いします。電話によるキャンセルは受付できません。
- 3) 講習が、下記（10）の理由により中止となった場合

(8) 保険の加入

講習中のケガ等に係る保険は、受講者が各自で必要に応じて加入して下さい。

(9) 身体に障害を有している方・妊娠されている方へ

身体に障害がある、妊娠されている、または病気その他の理由により受講上配慮・支援等を希望される方は、申込書類の様式 2「教員免許状更新講習受講手続書」の該当欄に明記してください。

(10) 講習の延期・中止

下記の場合には講習の開始時刻や開催日の変更、中止の措置を行います。講習日程の変更や中止措置は、本学HPにてお知らせします。

- 1) 東近江地域（近江八幡市・東近江市・日野町・竜王町）における「特別警報（大雨・暴風）」並びに「暴風警報」発令への対応
 - ・講習開催日の午前 7 時まで解除された場合、案内どおり午前 8 時 55 分開始とします。
 - ・講習開催日の午前 7 時時点において発令中であり、午前 10 時まで解除された場合は午後 0 時 45 分から当日（6 時間）分の講習を行います。
 - ・講習開催日の午前 10 時まで解除されない場合、予備日（原則として 7 月 28 日・29 日・8 月 6 日・7 日・9 日・10 日の予備日は 8 月 11 日、8 月 12 日・16 日・20 日・21 日の予備日は 8 月 23 日）に日程変更の上、講習を行います。
- 2) 自然災害等による中止
 - ・自然災害、火災等により、講習会場が被害を受け、講習を実施できなくなった場合
 - ・その他本学が講習実施中止を必要と認めた場合

(11) 受講を認めない場合

下記の場合には、受講を原則として認めませんのでご了承願います。

- 1) 学校感染症に感染、またはその疑いがある場合
- 2) 事故・ケガなどにより本学が受講困難と判断した場合
- 3) その他本学が受講不適切と判断した場合

(12) 事後評価アンケート

本学では、本講習の改善を図り、その水準の向上に努めることを目的とし、各講習終了後に、講習内容・方法、講習の運営状況等について、事後アンケートを実施します。ご協力をお願いします。

(13) 履修認定試験成績の開示について

受講者本人から願い出があった場合に限り、履修認定試験成績総合点の開示を行います。開示を希望される受講者は、8 月 25 日以降に E-mail にて申し出てください。

(14) 遅刻・欠席について

遅刻された場合は、受講が認められない、履修認定がされない場合があります。また、欠席された場合は、講習の修了はできません。

11 講習内容詳細

(1) 必修講習

講習名称		教育の最新事情		
講習種別	講習No.	開催日	受講定員	担当講師
必修	必修Ⅰ	7月28日(土)	各260名	近藤文里 榎本恵理
	必修Ⅱ	8月20日(月)		近藤文里 鈴木敦史
講習の概要		「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見(特別支援教育に関するものを含む。)」 「子どもの生活の変化を踏まえた課題」について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的課題について理解を深めることを目指す。		
試験の方法		筆記試験(11時30分頃から・15時20分頃から)		
持参物		特にありません		

(2) 選択必修講習

講習名称		大規模災害時における園・学校の危機管理		
講習種別	講習No.	開催日	受講定員	担当講師
選択必修	選択必修ⅰ	7月29日(日)	各135名	烏野猛
	選択必修ⅲ	8月6日(月)		
講習の概要		大規模災害時に、避難弱者である園児や生徒たちをどう守るのか。いまある「危機管理マニュアル」や、「災害対応マニュアル」が、本当に役に立つものなのか、東日本大震災をはじめとした頻発する自然災害の裁判事例の争点から、いま、備えるべき危機水準を説明する。 ※講師から・・・園や学校等で使用している「危機管理マニュアル」や「災害対応マニュアル」を一度見たうえで、参加してください。		
試験の方法		筆記試験(15時20分頃から)		
持参物		特にありません		

講習名称		国際理解及び異文化理解		
講習番号	講習No.	開催日	受講定員	担当講師
選択必修	選択必修ⅱ	7月29日(日)	各125名	パンジュイン
	選択必修ⅳ	8月6日(月)		
講習の概要		世界各国は、急激に進むグローバル化の流れの中で、文化の多様性も岐路に直面している。人間は、経済および文化交流を通して深く理解し合わなくてはならないが、現実では、世界中の多くの国や地域において生じている「文明の衝突」は、現代の悲劇を生んでいる。本講座ではまず「文化」とは何かについて議論し、中国と日本の経済・文化交流及び教育事情を事例として分析した上で、異文化理解の重要性について解説する。		
試験の方法		筆記試験(15時20分頃から)		
持参物		特にありません		

(3) 選択講習

講習名称	子どものメンタルヘルスの理解とその対応		
講習番号	開催日	受講定員	担当講師
選択①	8月7日(火)	135名	平松恵子
主な履修対象職種 (校種)	教諭(小学校・中学校・高等学校・特別支援学校)・養護教諭		
講習の概要	<p>子どもの心は、成長とともに大きく揺れ動くことがあります。時には、気持ちが不安定にみえたり、何を考えているのかわからなくなったりすることもあります。そうした状態が正常な成長の中でみられる一時的なものであることも多いのですが、背後に心の病気が隠れていることもあります。</p> <p>本講習では心の病気についての解説、子どもの心と向き合っていく方法、学校で取り入れやすい予防的・開発的取り組み、困った時の相談先などについてお話をさせていただきます。</p> <p>講師から・・保育園・幼稚園の先生方も受講していただいて構いませんが、講習は小・中・高の教諭・養護教諭の先生を中心に行います。</p>		
試験の方法	筆記試験(15時20分頃から)		
持参物	特にありません		

講習名称	幼児音楽		
講習番号	開催日	受講定員	担当講師
選択②	8月7日(火)	40名	内山育子 竹下則子
主な履修対象職種 (校種)	教諭(幼稚園・小学校) ※養護教諭の免許状更新には対応していません。		
講習の概要	<p>○「幼児の発声法」幼児にどのように発声したら高い声や美しい声が出るのかを音の出るボールを制作し、実際に使用しながら発声練習をします。</p> <p>○「手本となる歌い方から2重唱」自分の歌い方を再確認したうえで、曲を歌いましょう。</p> <p>○「コードネームによるピアノ伴奏法」講習前半：講義 講習後半：実技</p> <p>※教員が巡回し、個人レッスンを約4～5分おこないます。</p> <p>教員もヘッドホンをするため、演奏が外部に漏れることはありません。</p> <p>○「リトミック」実技 振り返り</p>		
試験の方法	実技考査		
持参物	<p>事前に合唱楽譜を配布します。</p> <p>持ち物1：プラスチックのプリン容器または乳酸菌飲料の容器1つ、割りばし、はさみ、セロテープ、手鏡</p> <p>持参物2：1 筆記用具</p> <p>2 コードネームの付いた楽譜(自由曲1曲)</p> <p>3 ヘッドホンかイヤホン(キーボードに接続して一斉練習をおこなうため)</p> <p>4 上履き 動きやすい服装</p>		

講習名称	領域「言葉」における実践法		
講習番号	開催日	受講定員	担当講師
選択③	8月7日(火)	36名	杉本榮子
主な履修対象職種 (校種)	教諭(幼稚園) ※養護教諭の免許状更新には対応していません		
講習の概要	<p>2018年度から幼稚園教育要領改訂、保育所保育指針改定と認定こども園教育・保育要領改訂となりました。保育内容のねらいと内容は「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」として具体的な姿が明確化されました。</p> <p>本講習では、領域「言葉」の改訂の基本的な考え方を学ぶとともにいくつかの課題に取り組み言葉を交わす喜びを味わい、専門職としての言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養う。</p>		
試験の方法	筆記試験(15時20分頃から)		
持参物	幼児向け絵本一冊、平らで白い紙皿2枚、はさみ、のり		

講習名称	発達障害／インクルーシブ教育		
講習番号	開催日	受講定員	担当講師
選択④	8月9日(木)	135名	藤井茂樹
主な履修対象職種 (校種)	教諭(幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校)・養護教諭		
講習の概要	小中学校において、学習面・行動面で配慮を要する児童生徒は6.5%在籍していると報告されている。その対応を、特別支援学級だけでなく、通常の学級においてどのように対応するかをユニバーサルデザインの授業と合理的配慮の視点から講義をする。あわせて、保育園・幼稚園、高等学校における支援の在り方についても論じ、就労に向けた取組についても事例を通して講義する。		
試験の方法	筆記試験(15時20分頃から)		
持参物	特にありません		

講習名称	現代的な健康課題を抱える子どもたちへの支援		
講習番号	開催日	受講定員	担当講師
選択⑤	8月9日(木)	50名	岩崎信子 伊部加代
主な履修対象職種 (校種)	養護教諭 ※教諭の免許状更新には対応していません		
講習の概要	平成29年3月に文部科学省で策定された「現代的な健康課題を抱える子供たちへの支援 ～養護教諭の役割を中心として～」を踏まえ、学校における児童生徒の健康課題解決の進め方(①基本的な進め方、②対象者の把握、課題の背景の把握、③支援方針・支援方法の検討)について、演習を通して学ぶ。本研修は養護教諭資質向上研修を兼ねているため、更新講習以外の参加者も受講する。		
試験の方法	筆記試験(15時20分頃から)		
持参物	「現代的な健康課題を抱える子供たちへの支援 ～養護教諭の役割を中心として～」平成29年3月(文部科学省)		

講習名称	トレーニング(運動)の理論と実践		
講習番号	開催日	受講定員	担当講師
選択⑥	8月9日(木)	30名	稲岡純史
主な履修対象職種 (校種)	教諭(中学校・高等学校(体育科)) ※養護教諭の免許状更新には対応していません		
講習の概要	スポーツ運動に関わる運動関節の特性や動きの基本について理解を深めるとともに、なぜパフォーマンスの向上に筋力・パワーの改善が要求されるのか? また、筋力やパワーの体力要素が、運動技術や運動フォームの習得とどのような関わりをもつのかについて考える。更に、各種スポーツ種目の競技特性を明らかにした上で、トレーニングの特異性の原則から、競技特性を踏まえた効果的なトレーニング方法について模索する。		
試験の方法	筆記試験(15時20分頃から)		
持参物	運動のできる服装・体育館用シューズおよび水分		

講習名称	発達障害／自閉症の理解と支援		
講習番号	開催日	受講定員	担当講師
選択⑦	8月10日(金)	135名	黒田吉孝
主な履修対象職種 (校種)	教諭(幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校)・養護教諭		
講習の概要	発達障害については、自閉症、学習障害、注意欠陥多動性障害を代表に、脳の機能不全を前提に知的な遅れがないにもかかわらず、特別な支援が必要な子どもと考えられています。それぞれの障害の特性を理解することは大切ですが、障害を越えた発達の課題や教育の課題についても理解する必要があると考えます。また、環境の重要性も指摘されています。講義では、障害を越えた発達の課題や教育の課題に注目したいと思います。また、自閉症に視点をあて、その障害と発達の基本についても、理解を深めたいと思います。		
試験の方法	筆記試験(15時20分頃から)		
持参物	特にありません		

講習名称	スポーツとこころ／こころとからだ		
講習番号	開催日	受講定員	担当講師
選択⑧	8月10日(金)	50名	竹内早耶香
主な履修対象職種 (校種)	教諭(中学校・高等学校(体育科)) ※養護教諭の免許状更新には対応していません		
講習の概要	スポーツにおける「こころ」の重要性について触れる。「競技スポーツ」を行う場合、「健康スポーツ」を行う場合、そして「指導者」という立場になった場合など、様々なスポーツ場面における「こころ」のあり方やその理論、そして心理的諸問題の予防法・対処法など、スポーツの実践や運動場面に役立つようなスポーツ心理学の有益な知見を紹介する。		
試験の方法	筆記試験(15時20分頃から)		
持参物	特にありません		

講習名称	『生活』教科に民家研究の成果を応用する		
講習番号	開講日	受講定員	担当講師
選択⑨	8月10日(金)	50名	丸山俊明
主な履修対象職種 (校種)	教諭(幼稚園・小学校) ※養護教諭の免許状更新には対応していません		
講習の概要	『生活』教科が目的とするうちの、地域のくらしを理解する上で、その器となるすまいの特徴を把握するには、民家研究の成果を応用することが有効です。この講座では、古代から近世末期まで、日本のすまいの歴史的な流れを把握したうえで、民家研究の成果を概説し、簡単な演習を行って基礎的調査の方法を習得することを目的とします。		
試験の方法	筆記試験(15時20分頃から)		
持参物	鉛筆と赤ボールペン		

講習名称	「学校と地域が協働で子どもを育てる」～コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動のこれから～		
講習番号	開催日	受講定員	担当講師
選択⑩	8月12日(日)	135名	高木和久
主な履修対象職種 (校種)	教諭(幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校)・養護教諭		
講習の概要	平成29年4月から、地域とともにある学校づくりは、「努力義務」となり、全国の公立学校では、その取組が大きく広がっています。今日の子どもの教育課題を地域とともに解決していくための新たなシステムづくりや内容について、学ぶ機会とします。		
試験の方法	筆記試験(15時20分頃から)		
持参物	特にありません		

講習名称	運動遊び指導の実践力		
講習番号	開催日	受講定員	担当講師
選択⑪	8月12日(日)	40名	奥田愛子
主な履修対象職種 (校種)	教諭(幼稚園・小学校) ※養護教諭の免許状更新には対応していません		
講習の概要	「気づき」や「感じる」「非認知能力」等をキーワードに、幼児期から小学校低学年あたりまでの運動遊びの実践を通して、こころとからだの発達からみた効果的な運動遊びの内容やその指導について考える機会としたい。		
試験の方法	筆記試験(15時20分頃から)		
持参物	運動のできる服装・体育館用シューズおよび水分		

講習名称	特別支援教育／子どもとの関わり方の工夫		
講習番号	開催日	受講定員	担当講師
選択⑫	8月13日(月)	135名	後藤真吾
主な履修対象職種 (校種)	教諭(幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校)・養護教諭		
講習の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育の滋賀県の現状と課題について考える。 ・アセスメントのポイントおよび子どもとの関わり方の配慮や工夫など、取り組みを進めていくための手掛かりとなる事柄について考える。 		
試験の方法	筆記試験(15時20分頃から)		
持参物	特にありません		

講習名称	造形表現		
講習番号	開催日	受講定員	担当講師
選択⑬	8月13日(月)	35名	高橋容子
主な履修対象職種 (校種)	教諭(幼稚園・小学校) ※養護教諭の免許状更新には対応していません		
講習の概要	<ul style="list-style-type: none"> 「豊かな表現とは、個性を伸ばす表現力についての追及」 ・個々の特性を認め、笑顔になれる表現、造形遊びについて ・乳幼児期の造形表現による発達過程と特性について ・遊びを土台とする造形表現の楽しさ、不思議さについて ・表現をすることが好きになる遊びや教材研究について ・心がワクワクする造形表現の実践について 		
試験の方法	その他(作品制作)		
持参物	クレヨン 色鉛筆 ハサミ 絵具セット		

講習名称	AIと共存する時代の教科教育—理科教育を例にして—		
講習番号	開催日	受講定員	担当講師
選択⑭	8月13日(月)	40名	箱家勝規 東田充弘
主な履修対象職種 (校種)	教諭(小学校・中学校) ※養護教諭の免許状更新には対応していません		
講習の概要	<p>AIの急速な進化で、人間の教育も変化せざるを得なくなってきました。その影響は、新学習指導要領にも少し反映されていますが、もっと根源的な変化を予想しないと10年もたないのではないのでしょうか。本講習では、次の4点についてお話ししたいと考えています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新学習指導要領の「主体的・対話的で深い学習」とは 2. 情報論的学習論：人間の学習 3. 3つの理解の経路：必然性のある教材開発 4. モデルによるイメージ化 		
試験の方法	筆記試験(15時20分頃から)		
持参物	特にありません		

講習名称	最近の若者を取り巻く問題とレジリエンス（こころの回復力）サポートについて		
講習番号	開催日	受講定員	担当講師
選択⑮	8月16日（木）	135名	内藤紀代子
主な履修対象職種（校種）	教諭（幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校）・養護教諭		
講習の概要	最近の若者の自己肯定感、自尊心の低さが懸念されています。しかし、レジリエンスを高めるためのサポートやケアがあれば、生きる力につながります。若者がおかれている現状の問題を紹介しながら支援する大人の課題について考える講義となっています。		
試験の方法	筆記試験（15時20分頃から）		
持参物	特にありません		

講習名称	子どもの造形活動		
講習番号	開催日	受講定員	担当講師
選択⑯	8月16日（木）	35名	山成昭世 久米昌代
主な履修対象職種（校種）	教諭（幼稚園）※養護教諭の免許状更新には対応していません		
講習の概要	幼児の「造形活動」を幼児教育の立場から解説するとともに、水彩絵の具、クレパス、粘土、紙などさまざまな材料を使い造形の諸要素について実技を交えて講習します。小学校教育との連続性をふまえた幼児期の造形表現について考えます。 講師から・・・実技講習となるので服装に注意する事。		
試験の方法	その他（作品制作）・レポート		
持参物	水彩絵の具、クレパス、手拭用タオル、工作道具を各自持参。		

講習名称	学校教育における武道（剣道）が担うもの		
講習番号	開催日	受講定員	担当講師
選択⑰	8月16日（木）	40名	村山勤治
主な履修対象職種（校種）	教諭（中学校・高等学校（体育科）） ※養護教諭の免許状更新には対応していません。		
講習の概要	2017（平成29）年3月に公示された新中学校学習指導要領では、武道において伝統や文化に関する指導の充実を図るとしている。本講習では、武道の特性を理解するとともに、それらの技術と考え方がどのように変化し、発展してきたかを簡単な実技を体験しながら理解を深める。また、学校教育における武道が果たす役割を明らかにするために、武道がもつ日本固有の伝統文化に触れながら、これからの学習内容と具体的な指導法を紹介する。		
試験の方法	筆記試験（15時20分頃から）		
持参物	運動ができる服装、タオル、新聞紙（朝刊3日分）		

講習名称	子どもの貧困の理解と支援		
講習番号	開催日	受講定員	担当講師
選択⑱	8月21日(火)	135名	竹澤賢樹
主な履修対象職種 (校種)	教諭(幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校)・養護教諭		
講習の概要	近年、子どもの貧困問題は大きな社会問題となっており、教育現場では、教職員と外部人材であるスクールソーシャルワーカー等の連携がより重要になってきている。本講習では、子どもの貧困の現状を把握し、貧困問題の要因を探るとともに、子どもたちの学習環境を整えるための適切な支援について理解することをねらいとする。		
試験の方法	筆記試験(15時20分頃から)		
持参物			

講習名称	幼児音楽		
講習番号	開催日	受講定員	担当講師
選択⑲	8月21日(火)	35名	内山育子 竹下則子
主な履修対象職種 (校種)	教諭(幼稚園・小学校) ※養護教諭の免許状更新には対応していません。		
講習の概要	<p>○「幼児の発声法」幼児にどのように発声したら高い声や美しい声が出るのかを音の出るボールを制作し、実際に使用しながら発声練習をします。</p> <p>○「手本となる歌い方から2重唱」自分の歌い方を再確認したうえで、曲を歌いましょう。</p> <p>○「コードネームによるピアノ伴奏法」講習前半：講義 講習後半：実技</p> <p>※教員が巡回し、個人レッスンを約4～5分おこないます。</p> <p>教員もヘッドホンをするため、演奏が外部に漏れることはありません。</p> <p>○「リトミック」実技 振り返り</p>		
試験の方法	実技考査		
持参物	<p>事前に合唱楽譜を配布します。</p> <p>持ち物1：プラスチックのプリン容器または乳酸菌飲料の容器1つ、割りばし、はさみ、セロテープ、手鏡</p> <p>持参物2：1 筆記用具</p> <p>2 コードネームの付いた楽譜(自由曲1曲)</p> <p>3 ヘッドホンかイヤホン(キーボードに接続して一斉練習をおこなうため)</p> <p>4 上履き 動きやすい服装</p>		

講習名称	小学校の体育授業におけるボール運動の授業づくり －運動の苦手な子も楽しめる体育授業－		
講習番号	開催日	受講定員	担当講師
選択⑳	8月21日(火)	40名	深田直宏
主な履修対象職種 (校種)	教諭(小学校・中学校) ※養護教諭の免許状更新には対応していません		
講習の概要	体力低下問題の一つとして、積極的に運動する子とそうでない子の二極化が指摘されてきました(中教審答申,2008)。体育の授業は、運動が得意な子も、苦手な子も共に学ぶ時間です。体育授業の中で、運動が苦手な子が、楽しさを感じ積極的に授業に取り組むようになれば、運動に向かうきっかけになるかもしれません。本講習では、小学校体育授業のボール運動を取り上げ、運動が苦手な子も積極的に参加できる授業作りを考えていきます。		
試験の方法	筆記試験(15時20分頃から)		
持参物	運動着、体育館シューズ、タオル、飲み物等		

12 よくある質問

～受講資格～

Q 1 教員免許状を持っていますが、免許状更新講習を受講できるのですか。

講習を受講できるのは、教員、採用内定者、教員勤務経験者、臨時任用（または非常勤）教員リストに登載されている者など、受講対象者でなければなりません。

講習を申込み前に、受講資格、更新義務の有無、修了確認期限等を、免許管理者（現職教員の方はお勤めになっている学校の所在する都道府県教育委員会、現職教員でない方はお住まいのある都道府県教育委員会）へ確認をお願いします。

Q 2 幼稚園教諭の免許状を所持していますが、現在、保育園で保育士として勤めている場合は更新講習を受講できますか。

幼稚園教諭免許状をお持ちの方で、認定こども園に勤務している保育士、認可保育所の保育士、また幼稚園も設置している者が設置する認可外保育所の保育士は更新講習を受講することができます。受講資格につきましては、免許管理者に確認してください。また受講手続書の裏面の受講対象者である証明をどこで受けるかも確認してください。保育園長の証明では受講できない場合があります。

Q 3 「主な受講対象者」とありますが、示されている学校・教科以外の教諭は、当該講習を受講できないのですか？

実施要項に記載しています「主な受講対象者」とは、講習内容から想定される、学校種や教科等をわかりやすく示したもので、受講者を制限するものではありません。対象職種（教諭、養護教諭）が該当していれば受講可能です。ただし、ご自身が実際に担当されている学校種及び教科等を踏まえ、実施要項で講習内容を確認し、認定試験もあることを考慮したうえで、申込みください。

～申込～

Q 4 申し込み期間はいつからですか？

例年4月初旬に実施要項をホームページにて掲載後、**4月中旬から申込を受け付け**します。

Q 5 講習の申込方法を教えてください。

本学ホームページの教員免許状更新講習のメニューを選択いただきますと、申込用のメニューがあります。そこで必要事項を入力してください。

Q 6 申し込みが受理された場合返信はありますか？

入力いただきましたメールアドレスに返信します。

Q 7 受付期間の前に事前登録等は必要なのでしょうか？

本学は受講者情報やメールアドレス等の事前登録は必要ございません。

Q 8 申し込みは先着順ですか？

今年度より、受講対象区分等により受付開始日を段階的に設けた上で先着順としています。

Q 9 所属学校のパソコンから申し込もうと思っているのですが、複数の人が同じパソコンから申し込んでも問題は生じないでしょうか？

複数の人が同じパソコンから申し込むことは可能ですが、個人のメールアドレスを取得していない場合、所属学校のメールアドレスに複数人分の予約完了返信メールが届くことになるので、十分に注意を払いメールの確認をしていただく必要があります。できるだけ個人のメールアドレスを入力してください。

Q 10 講習は何時間受講すればよいのでしょうか？

教員免許状を更新するためには、※必修講習 6 時間、選択必修講習 6 時間と選択講習 1 8 時間（3 講習）の、合計 3 0 時間を受講する必要があります。

Q 11 他の大学で受講した講習は、必要時間に加算されますか？

されます。講習を異なる複数の大学で受講されても、所定期間内の講習であれば、免許の更新時に履修証の合計時間で申請することが可能です。

～受講手続～

Q 12 現在は教職に就いていませんが、教育委員会の臨時任用リストに登載されています。受講可能でしょうか？また、受講可能証明印は、だれにもらったらよいのでしょうか？

受講可能です。受講可能証明印は、登録先の教育委員会から受講資格証明を受けてください。

Q 13 受講（仮）決定通知書の内容の変更はできますか？

受講が決定した講習のキャンセルや変更などは原則として不可とさせていただきます。

～受講当日～

Q 14 講習当日は、学食の営業はありますか？

原則、学生食堂の営業はありません。大学近くにはコンビニエンスストアがありますが、近隣に飲食店はありませので、各自、必要に応じて昼食のご準備をお願いします。

Q 15 講習の時間や持参品について教えてください。

講習内容詳細（P15～）にすべての講習について記載がありますので、ご確認ください。

Q 16 スクールバスの運行はありますか？ **※昨年度から変更しています。**

J R 近江八幡駅南口（イオン側）タクシー乗り場からスクールバスの運行があります。事前申込や運賃は不要です。受講決定通知書を乗車券として代用してください。

J R 近江八幡駅発	8 : 2 5
大学発	1 6 : 1 0

Q17 駐車場はありますか？

あります。講習当日朝は、警備員を配置しています。誘導に従って駐車してください。駐車料金は不要です。駐車場内での事故や盗難、会場への往復における事故につきましては、本学では一切の責任を負いません。

Q18 講習当日に行けなくなった場合はどうすればいいですか？

まず大学事務局へ連絡をお願いします。欠席者のための補講等は一切行っておりません。

～受講後～

Q19 履修証明書を紛失してしまったのですが、再発行してもらうことはできますか。

できます（有料）。メール、電話、FAXにて再発行手続きをしてください。その時に受講番号が必要となります。

Q20 履修証明書が送られてきたのですが、教員免許状の更新手続きはどのようにすればいいのでしょうか。

教員免許状の更新手続きにつきましては、免許管理者（現職教員の方はお勤めになっている学校の所在する都道府県教育委員会、現職教員でない方はお住まいのある都道府県教育委員会）にお問い合わせください。

Q21 受講期間が2年間ありますが、抽選にもれた場合1年目と2年目に受講した講習の時間は加算されるのでしょうか？

加算されます。全課程講習を受講された場合には「修了証」を、一部の講習を受講された場合には「履修証」を発行します。「履修証」の講習時間を全て合計し、全課程講習を受講された証明となります。

Q22 講習を受講した後の手続きはどうすればよいのですか？

免許状の発行元（各教育委員会等）で各自更新手続きを行っていただく必要があります。各教育委員会のホームページを参照の上、所定期間内に更新手続きを行ってください。

14 講習会場

◆講習場所のご案内

- ・変更の可能性もございますので、当日の案内板をご確認ください。
- ・案内板は正面玄関に設置いたします。
- ・各講義室の空調管理をいたしますが、**調整用の衣類を必ずお持ちください。**
- ・休憩時間中トイレは混み合いますので、各階に別れてご利用ください。

